

今後の世界文化遺産への推薦に係る文化審議会意見に対する市長コメント

本日、文化庁より彦根城の世界遺産登録の推薦に係る文化審議会世界文化遺産部会の意見についての公表がありました。

このことに対する市長コメントは以下のとおりです。

先程、文化庁が公表した文化審議会世界文化遺産部会の意見を確認し、彦根城について今回は、世界遺産登録の推薦を見送られたと理解いたしました。

驚きとともに、深い遺憾の念を抱いております。これまで、市民の皆様をはじめ、多くの関係者の方々が彦根城を大切に思い、世界遺産登録を期待し、機運醸成にご尽力されてこられたことを思うと、その思いはなおさらです。

今回公表された意見について、その主旨をつかみかねておりますので滋賀県とともに文化庁に早急に確認し、詳細を分析し、職員一丸となって対応を始めるつもりでございます。

しかしながら、公表された意見を一見すると一定の評価が示されているとも感じました。これまでの歩みは確実に実を結びつつあり、今回の結果も登録実現につながる貴重な教訓と受け止めております。

今回示された課題は十分解決可能であると考えておりますので、今後は我々の練り上げた推薦書(案)の説明方法が十分でなかったことを真摯に認めつつ、文化庁のご指導を仰ぎながら残る課題を確実に修正し、早期に推薦書(案)を改めて提出して国内推薦を勝ち取りたいと考えています。市民の皆様、関係者の方々には、もう少しだけお待ちいただかねばなりません。諦めることなく、引き続きご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和7年(2025年)8月26日

彦根市長 田島 一成